

第9回 米国インターネット広告市場視察団 ～アディノベーター 織田浩一氏同行～

視察目的

今年3月、米国業界団体 IAB が発表した米国インターネット広告市場に関する調査では、2008年のインターネット広告費は234億ドルで対前年比10.6%増となり、近年広告予算が従来のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌といったメディアから、インターネット広告にシフトしつつあると言われております。日本でもインターネット広告市場の成長ぶりは変わらず、従来型メディアへの広告支出が3年連続で前年度を下回ったのに対し、インターネット広告への支出は4年連続の増加となっております。

広告形態に関しては、米国同様ターゲティング広告やリッチメディア広告といった新しい手法・技術による広告が注目され、近年本格的な導入・展開が開始されており、「行動ターゲティング広告」については、日本でも飛躍的に伸びていくと予測されている広告のひとつです。

本年も、「ad:tech」開催時期に合わせまして、この分野で先進する米国への市場視察団のご手配を用意いたしました。昨年に引き続きまして、米国のインタラクティブ広告を専門にご活躍中の、織田浩一氏のコーディネートによる、最前線の現地情報のセミナーや、インターネット広告最前線の企業への訪問を予定しております。

企業の最新動向をじかに検証いただける貴重な機会として、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

視察テーマ

- ▶「ソーシャルターゲティング技術の誕生」
- ▶「メディア・広告主に付加価値を提供する新たなパーティカルアドネットワーク」
- ▶ad:techテーマ 「デジタルテクノロジーはすべてのメディアをどのように変えるか」

基本日程表

日	月日 (曜)	発着地/滞在地	発着時間	交通機関	主なスケジュール、訪問先	食事
1	11月03日 (火)	東京(成田)発 ニューヨーク着	11:30 11:25	JL006 専用車 徒歩	空路、ニューヨークへ移動 ~日付変更線通過~ 到着後、ホテルへ移動 セミナー実施(ホテルにて実施予定) レストランにて夕食 [ニューヨーク泊]	夜:機 朝:機 昼:× 夜:×
2	11月04日 (水)	ニューヨーク	終日	専用車	終日:企業視察(4社予定) [ニューヨーク泊]	朝: 昼:× 夜:×
3	11月05日 (木)	ニューヨーク	午前 午後	徒歩 (予定)	午前:ad:tech登録(展示場登録のみ)、会場内展示企業訪問 ad:tech会場: Javits Convention Centerにて(昨年と異なります) 午後:各自展示会場視察 [ニューヨーク泊]	朝: 昼:× 夜:×
4	11月06日 (金)	ニューヨーク	午前 午後 夕方	専用車 徒歩	午前:企業視察(2社予定) 午後:自由視察 レストランにて夕食 [ニューヨーク泊]	朝: 昼:× 夜:
5	11月07日 (土)	ニューヨーク発	午前 13:20	専用車 JL005	空港へご移動 空路、帰路の途へ [機内泊]	朝: 昼:× 夜:機
6	11月08日 (日)	東京(成田)着	16:10		到着後、解散	朝:機

上記スケジュールは航空会社、訪問先等の都合により変更となる場合がございます。予めご了承のほど、よろしくお願いたします。
利用予定ホテル: ニューヨーク/マリオットマーカー、ヒルトン、シェラトン、パークセントラル、ラディソンレキシントンクラス予定
利用予定航空会社: 日本航空、全日空、コンチネンタル航空、アメリカン航空、

旅行期間 : 2009年11月3日(火)~11月8日(日) <4泊6日>

訪問都市 : ニューヨーク

旅行代金 : 【会員企業様】 1名1室ご利用 お1人様代金 525,000円

【非会員企業様】 1名1室ご利用 お1人様代金 555,000円

上記旅行代金以外に、燃油特別付加運賃、成田・米国空港税 計16,000円(概算)がかかります。

募集人員 : 30名

最少催行人員 : 15名(この人数に達しない場合、当視察団の催行を中止する場合がございます。)

主な旅行条件 : 国際線団体エコノミークラス利用、ホテル1名1室ご利用(朝食4回、昼食0回、夕食2回)
(ビジネスクラス追加料金: お問い合わせ下さい。)

申込締切 : 2009年9月11日(金)

参加申込方法

- ・ 別紙参加申込書を下記宛へ郵送またはFAXにてお送り下さい。
- ・ お申込書到着後、申込金 100,000円のご請求書を送付させていただきますので、お振込み口座をご確認の上、指定の期日までに振込み下さい。
- ・ 当社の承諾と申込金の受理をもって旅行契約が成立します。
- ・ 申込金は旅行代金、取消料の一部として取り扱います。
- ・ 残金は別途ご請求書をお送り致しますので、平成21年10月16日(金)までにお振込み下さい。

企画協力 : インターネット広告推進協議会 (JIAA)

〒104-0041 東京都中央区新富2-1-7 富士中央ビル9F

電話 03-3523-2555 FAX03-3523-2670



旅行企画・実施 : 株式会社JTB法人東京 観光庁長官登録旅行業1767号/ (社)日本旅行業協会正会員
法人営業新宿支店 営業2課 〒163-1032 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー32F
電話 : 03-6302-5622 FAX : 03-6302-5602 メール : m_hirokado392@jtb.jp
担当 : 廣門(ヒロカド)・深澤(フカザワ) / 総合旅行業務取扱管理者 : 香取 早太

【現地同行者のプロフィール】

織田浩一(おりた こういち)

米シアトルを拠点とし、日本の広告・メディア企業、商社、調査会社に向けて、欧米での新広告手法・メディアテクノロジー・IT調査・企業提携コンサルティングサービスを提供。また宣伝会議・日経BPでのコラム執筆、年間30以上の社内講演や一般講演をこなす。最近ではマーケティング・広告分野でのアルファブロッガーとも言われている。また、日本のアルファブログネットワークAgile Media Networkの社外取締役として、日本における新たなネットビジネス、ネットマーケティング手法の育成にも携わっている。著書には「TVCM崩壊」「リッチコンテンツマーケティングの時代」「次世代広告テクノロジー」など。ブログは、<<http://www.adinnovator.com/>> にて。

【織田氏講演について】(講演内容は予定です)

講演テーマ： デジタル化するすべてのメディア(仮)

すべてのメディアがデジタル化するに従って、TV・新聞と言ったマスメディアもオンラインメディアと同様の特性を持たせることが可能になってくる。ターゲティング、効果測定、インタラクティブ性・ソーシャル性、広告フォーマット、課金形態など、様々な変化が起こることと考えられる。マスメディアの未来を欧米のIPTV・ケーブル・ビデオテクノロジーの変化から予測する。

【ad:techについて (<http://www.ad-tech.com/>)】

11月04日(水)~06日(金) ad:tech New York 会場: Javits Convention Center (ニューヨーク) 予定
 本年度は4月サンフランシスコ及びパリ、9月シカゴ、東京、ロンドン、11月ニューヨーク、北京で開催される。
 年々規模が拡大しております。

7月現在の予定では、4・5日が展示場、4・5・6日がカンファレンスの予定となっております。

旅行代金に含まれている登録料は展示と基調講演のみとなっております。セッションに参加される場合、別途参加費がかかります。

登録費用については8月末~9月中にアドテックのホームページにて提示される予定です。

【ご参考】過去実施(最近5回)の海外視察のテーマ・訪問先

	主なテーマ	訪問先
第4回米国調査 (2003年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ad:tech 参加 ・ オンライン広告の効果基準について ・ インターネット広告市場の最新動向について ・ インターネット広告の動画配信について ・ XMOS について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ABC インタラクティブ ・ IAB ・ FEEDROOM ・ YAHOO,Overture ・ Ad:tech ・ Google ・ CNET ・ 日経 BP
第5回米国調査 (2005年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ad:tech 参加 ・ オンライン広告の効果基準について ・ インターネット広告市場の最新動向について ・ インターネット広告の動画配信について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ IAB ・ リンクシェア ・ ESPN ・ NY TIMES DIGITAL ・ ad:tech ・ ロイター ・ クリップマート
第6回米国調査 (2006年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ad:tech 参加 ・ インターネット広告最新動向 (ビデオ広告、Podcast、Vlog、VODCast、SNS等) ・ IAB との情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・ IAB ・ CBS ・ Associated Press Digital ・ Digitas ・ ad:tech ・ Tacoda Systems ・ Bolt Media
第7回米国調査 (2007年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ad:tech 参加 ・ インターネット広告最新動向 (ビデオ広告、Podcast、Vlog、VODCast、SNS等) ・ IAB との情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・ R/GA ・ IAB ・ AdECN ・ SpotXchange ・ ad:tech ・ Clearspring ・ Revenue Science
第8回米国調査 (2008年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ad:tech 参加 ・ インターネット広告最新動向 ・ 先端企業訪問 (SNS, ブログパーツ, インタラクティブ E-ジ ンナー等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ AdReady,Inc. ・ Sometrics,Inc. ・ TubeMogul.com ・ Facebook ・ Rapt Inc. ・ AKQA ・ Rock You,Inc.

【別紙】訪問先企業候補

下記候補先は確定ではございません。交渉の上、アレンジしてまいりますので代替企業の訪問となる場合がございます。予め御了承願います。

企業候補(これはあくまで候補で保証ではありません)

“Media 6°”

ソーシャルメディアにおける人間関係や所属するグループなどのデータ、ソーシャルグラフが新たなターゲティングデータとして注目されている。日本でもミクシィがWebアプリを取り入れ、さらなるユーザーのソーシャルグラフを取得することを狙っていると考えられるが、アメリカではソーシャルグラフを分析し、ターゲティングに利用し実績をあげている企業がある。Media 6°はその一社。

“Organic”

世界初のバナー広告を展開した歴史を持つデジタルエージェンシーであると同時に、業界誌AdweekからWeb2.0キャンペーンで高い評価を受けているOrganic。現在は、大手広告コングロマリット傘下であり、ブランドエージェンシーやメディアエージェンシーとどのように協業しながら、クロスメディアキャンペーンを展開しているかを尋ねる。

“Vitrue”

ユニリーバ、Pepsiなど大手広告主のためのソーシャルメディアでのキャンペーンの企画・テクノロジー開発などを行うソーシャルメディアマーケティング専門エージェンシー。

“Forbes”

大手メディア会社もテーマを持った広告ネットワーク、バーティカルアドネットワークを構築し始めている。Forbesも金融をテーマにブログなどを集めて、ForbesFinancial Vertical Ad Networkを構築しており、その状況を尋ねる。

“eXelate”

広告ネットワーク、広告マーケットプレースが普及しているアメリカでは、行動分析型ターゲティングも、ターゲティングデータの売買を別途行うことが始まっている。eXelateはデータ売買マーケットプレースである。

“Visible World”

オンライン広告では個別ターゲティングが可能だが、メディアがすべてデジタル化するにつれそれがマスメディアでも出来るようになる。Visible WorldはIPTVやケーブルで、世帯ごとに別々のCMを挿入するためのテクノロジー会社だ。

“Anormally, Strawberry Frog”

ブランド戦略・キャンペーン戦略・クリエイティブの企画を担当するエージェンシーでクロスメディア型キャンペーン企画を担当することも多い。

*ただし、上記のリストは必ずこれらの企業を訪問することを約束するものではありません。

ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JT B 法人東京(〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目4-1 観光庁長官登録旅行業第1767号。以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金(おひとり)100,000円

旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お1人様)

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%

* 貸切航空機を利用する旅行、日本出国時及び帰国時に船舶を利用する旅行及び旅行日程中に3泊以上のクルーズ船泊を伴う旅行に関しては、上記の表によらずホームページに記載する取消料に拠ります。

旅行代金に含まれるもの

* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないがざりエコノミークラス) * 旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金) * 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(1人部屋に1人ずつの宿泊を基準とします。) * 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 * 航空機による手荷物運搬料金 * 現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。) * 添乗員同行コースの同行費用 * 渡航手続関係費用 これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

* 超過手荷物料金 * クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人の性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * オプションツアー料金 * 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費 * 成田空港施設使用料(2,040円)・燃油特別付加運賃・及び米国内空港税等 合計(7月1日現在 概算18,000円)

特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- 死亡補償金：2500万円
- 入院見舞金：4～40万円
- 通院見舞金：2～10万円
- 携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます。)を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行業者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行業者により異なります。)

す。

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。
- (2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。)
- (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)

1. 旅券(パスポート): この(パンフレット記載の)旅行には、帰国時まで有効な(入国時90日以上が望ましい)機械読取式旅券が必要です。
2. 査証(ビザ): この(パンフレット記載の)旅行には、査証は不要です。* 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代行料金をいただいております。

保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ」：<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>でもご確認ください。

海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。各コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合は、ご出発の35日前に、水～土曜日は5週間前の月曜日午前中の終値、日～火曜日は6週間前の月曜日午前中の終値(いずれも東京三菱銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

個人情報の取扱について

- (1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。ほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
- (2) 当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。

旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2009年8月4日を基準としています。又、旅行代金は2009年8月4日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

- お問い合わせ・お申込みは -

株式会社JT B 法人東京 法人営業新宿支店 営業2課

〒163-1032 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー32F

電話：03-6302-5622 FAX：03-6302-5602

担当：深澤(フカザワ)・廣門(ヒロカド) / 総合旅行業務取扱管理者：香取 早太

[営業時間]午前9時30分から午後5時30分(土曜・日曜・祝日休業)

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく下記の総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

米国インターネット広告市場視察団 参加申込書

ご参加申込書は郵送またはFAXにてJTB(深澤・廣門 FAX: 03-6302-5602)までお送りください。

大切な個人情報を守る為に、FAX番号の押し間違え等による誤送信にご注意ください。

また、お使いのFAX機の発信番号設定にもご注意ください。(0 発信の設定等)

その際、パスポートのコピー(顔写真の面)を添付して頂きますようお願いいたします。

(パスポートに追記がある方は、追記ページもお送りください。)

【書類記入上の注意】

1. 渡航手続に関する基礎資料となりますので、楷書にて**正確にご記入**ください。航空券予約のために、パスポート記載のローマ字をそのまま転記ください。スペルを間違えますと、予約の取り直しとなり**手数料や取消料が発生する場合がございます。**また、予約の取り直しが出来ない場合もございますので、ご注意ください。
2. 各項もれなくご記入ください。該当のない場合は「なし」とご記入ください。
3. ご記入はボールペンでお願いします。

年 月 日

氏名	ふりがな			性別	男 女	
	漢字					
	ローマ字 (パスポートと同一)			出生地	都道府県名 ()	
生年月日	昭 平	年 月 日	(西暦 年)	満 歳	国籍	
ふりがな						
現住所	〒 電話番号 - -					
勤務先 (和英両名簿の記載内容となりますので、正確にご記入下さい。)	会社名			勤務先電話	- - 内線:	
	(英文)			F A X	- -	
	ふりがな					
	所在地	〒 業種 ()				
	所属部署			役職		
	(英文)			(英文)		
渡航中の国内連絡先	なるべくご親族の方でお願いいたします。 氏名 続柄 () 電話 - -					

●次のご質問にお答え下さい。(重要事項ですので、漏れなくご記入下さい。)

旅券(パスポート)について	今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか？(2009年11月末日までの残存が必要です。) はい 旅券番号、発行日をご記入下さい。 発行日: 年 月 日 旅券番号 いいえ 現在申請中(受領予定日 月 日)
電子渡航認証システム(ESTA)	登録済み 登録番号: (コピーをFAXお願いします) 未登録 JTBにて代理登録(¥4,200)
喫煙について	吸う 吸わない ご希望に添えない場合がありますのでご了承くださいませ

- * 国際線、国内線ともにすべて禁煙席となります。
- * お部屋の喫煙希望につきましては、米国の殆どのホテルが全館禁煙の為、必ずしもご希望に添えない場合があります。
- * 別途ご要望事項がございましたら、別紙にご記入頂きましてお送り頂くか、担当者宛てにお電話にてご連絡下さい。

<個人情報の取扱に関する同意書>

ご旅行の参加に際し、ここに記載されている個人情報を、旅行手配、手続代行のために必要な範囲で、関係諸機関に提供することに同意致します。

年 月 日

2005年4月1日施行の個人情報保護法に際し、各お取り扱いに関し、同意を頂いております。
JTBプライバシーポリシー: <http://www.jtb.co.jp/privacy/index.asp>

ご署名 _____